

## 5. 学習に必要なもの(副教材について)令和5年度

教科	学校でまとめて取り寄せるもの(予定)	個人で準備していただくもの	家庭学習用に推薦できるものの必需ではありません。
国語	新国語便覧 1年～3年 ・国語のワーク ・漢字の学習 ・教科書準拠プリント	1～3年 書写用具一式 (大・小筆、半紙100枚程度) 国語辞典(中学高校用) ノート	1～3年 自分にあった問題集や参考書
社会	1・2年(地理/歴史) ワーク(社会の自主学習) 資料集(最新地理資料集/学び考える歴史) 3年(歴史/公民) 資料集(学び考える歴史/新しい公民) ワーク(社会の自主学習) 1～3年 教科書準拠プリント		1～3年 自分にあった問題集や参考書  ・新聞を読んだり、ニュースをみたりする機会が多いほど関心が高まります。
数学	1～3年 数学リピータ学習 教科書準拠プリント	コンパス・三角定規・分度器・のり・はさみ 分度器・ノート	1～3年 自分にあった問題集や参考書
理科	1～3年 ワークブック 資料集(理科便覧) 教科書準拠プリント	ノート	1～3年 自分にあった問題集や参考書
英語	1～3年 ワークブック 教科書準拠プリント 問題集(3年)	罫線付き英語用ノート (英語を書くことに慣れてきたら、罫線がないノートでもかまわない)	1～3年 英和・和英辞典(電子辞書は持ってこない) ※1 自分にあった問題集や参考書
音楽	1～3年 ワークブック	アルトリコーダー ※2	
美術	1～3年 ○美術資料 ○工芸用木材など ○作品台紙用画用紙 ○手ぬぐい ○扇など	2B～4Bの鉛筆 (シャーペンは不可) 彫刻刀セット、はさみ アクリル絵の具セット、絵筆	
技術	必要に応じて教材を購入	必要に応じて教材を購入	必要に応じて教材を購入
家庭	1～3年 ハンドノート	2年 裁縫道具(小学校で使用していたものでよい) マイバッグ用(手さげ袋)の布、平紐(教科書P142参照)	調理実習 献立・材料等は当地の状況に合わせてすすめていく。 1～3年I <sup>o</sup> 巾、三角巾、ふきん
英会話	テキスト ※3	クリアファイル	
韓国語	テキスト ※4	クリアファイル	
保健	【学校でまとめて購入するもの】 1～3年 中学体育実技		

<p>体育</p>	<p>【個人で用意していただくもの】</p> <p><b>体操服</b>：運動に適したものを各自準備してください。転入生については、もとの学校で指定されたものがあれば、それを着用しても構いません。</p> <p>〈夏期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紺又は黒の短パン</li> <li>・白の半袖シャツ または学部Tシャツ</li> </ul> <p>〈水泳学習〉水泳帽、水泳着（水泳技能の習得を目的とするので、それに適した水着）ゴーグル</p> <p>〈冬期〉</p> <p>長袖体操服上下（一般スポーツ店で売っているジャージも可、ただしフード付きは不可）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬も短パン、白の半袖シャツは中に着用（室内で行う場合は半袖、短パン）</li> </ul> <p><b>運動靴</b>：運動に適したひもつきシューズ2足（グラウンド用と体育館用）</p> <p><b>柔道着</b>：持っていない人に向けて、業者販売を予定しています。スポーツ用品店やインターネットでの個人購入も可 ※5</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生では、5教科については自分にあつた入試問題集を準備することをお勧めします。</li> <li>・地震、火災、その他の災害時に頭部を保護するために、防災頭巾の準備をお願いします。 ※6</li> </ul>

※1 電子辞書は、紛失等のトラブル防止のため、持ってきてはいけません。

※2 YAMAHA（YRA - 28BII）（バロック式）をお勧めしています。バロック式のアルトリコーダーであれば、同程度のものがあればこの品にかぎりません。韓国や日本のインターネットショッピングでも購入することができるようです。

※3 英会話のテキストは、学年で年度初めに全員一括購入しますが、年度途中の編入や会話テストの結果、クラスが変わる場合は個別に購入していただきます。学校で書店紹介・購入方法の案内などを行います。

※4 韓国語のテキストは、3年間共通のものを1年生入学時に全員一括購入しますが、編入や会話テストの結果、クラスが変わる場合は個別に購入していただきます。学校で書店紹介・購入方法の案内などを行います。

※5 体育の学習の中で「柔道」が必須となっています。柔道着の準備が必要になりますのでご用意をお願いします。（学校でも斡旋・実技は11月ごろに実施予定）

※6 常に生徒の近くに置けるよう、椅子の背もたれにかけられるものが望ましいです。

教材は、ロッカーに入る範囲で学校に置いていてもよいことにし、家庭で学習するものについては各自で判断し持ち帰らせるようにしています。